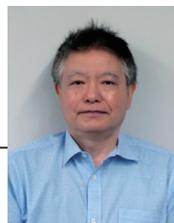


那覇港湾・空港整備事務所の 事業概要について



内閣府 沖縄総合事務局
那覇港湾・空港整備事務所 副所長 名嘉 康行



1. はじめに

那覇港湾・空港整備事務所では、沖縄県の沖縄本島南部西海岸に位置する海の玄関としての那覇港、沖縄本島中南部東海岸に位置する流通拠点としての中城湾港、及び空の玄関としての那覇空港において直轄事業を実施しています。本稿では、当事務所で実施している直轄事業の概要について紹介します。

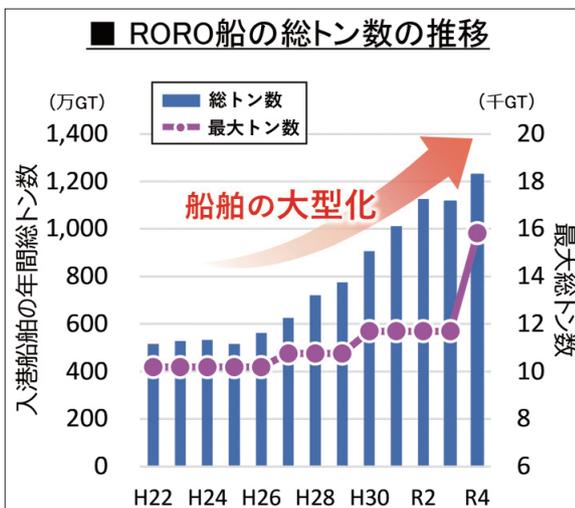
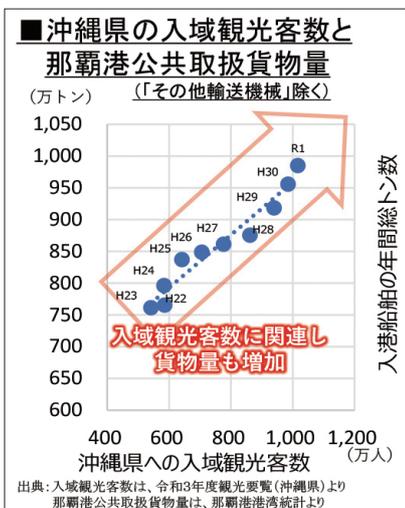
2. 主要事業の紹介

2.1. 那覇港

那覇港は、海外や本土、県内離島を定期航路で結び、沖縄県の生活・産業・観光を支える拠点です。近年は、訪沖観光客の増加等に伴い、貨物の取扱量が大幅に増加するとともに、

寄港する船舶（RORO 船）の大型化や大規模地震発生時における災害対応能力強化に対応するため、令和5年度から、港内の物流拠点である新港ふ頭地区において、ふ頭再

編整備事業（耐震強化岸壁、港湾施設用地等）を実施しています。その他、同港においては、近年のクルーズ船寄港回数の増加に対応したクルーズ船専用岸壁の整備、港湾機能強化のための臨港道路の整備等を実施しています。



2.2. 中城湾港

中城湾港は、沖縄本島中南部の生活や地域産業、観光・賑わいの拠点であり、近年は、新港地区及び背後圏への企業立地が進展しています。RORO 船の大型化やばら貨物の増加及び大規模地震発生時における災害対応能力強化に対応するため、令和6年度から、国際物流ターミナル整備（耐震強化岸壁、港湾施設用地等）を実施しています。

2.3. 那覇空港

那覇空港は、島嶼県沖縄における地域住民の生活や経済活動を支える拠点です。令和2年3月には、将来の航空需要の増加に対応するため、2本目の滑走路を整備しました。現在は、乗降客数等の空港需要の増加に伴う構内道路混雑解消等のため、旅客ターミナルビル前面の高架道路延伸整備を実施しています。その他、誘導路の舗装更新、浸水対策の護岸改良等を実施しています。

3. おわりに

那覇港湾・空港整備事務所では、今後も沖縄県の生活・産業・観光を

支えるため、那覇港、中城湾港及び那覇空港の整備推進に取り組んでまいります。



構内道路混雑状況



高架道路延伸整備状況